



## 学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

～きずな～

令和6年がスタートしました。厳しい寒さにも負けず生徒は元気に登校しています。これから受験シーズンが本格的にスタート。3年生も含めて健康管理には十分気を付けてほしいと思っています。

さて、最初に能登半島地震でなくなられた方々に哀悼の誠を献げ、ご遺族、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

「かけがえのないものは、日々の生活の中に溶け込んでいる。だから、当たり前すぎて気が付かない、気にしないことが多い」。

最近、読んだ本にこのようなことが書いてありました。始業式では改めて、命についてお話ししましたが、普段は意識に上らない「かけがえのないもの」は他にもいっぱいあるはずです。

**絆** もその一つではないでしょうか。東日本大震災の後から広く使われるようになったと記憶していますが、この文字を目にすると私は、胆振東部地震で自校が避難所となったときに苦しいながらも笑顔で励まし合う避難所の人たちや駆けつけてくれたボランティアの方々のことを思い出します。

平成15年版防災白書には、次の記載があります。

### 日常生活における「人の絆」の重要性

阪神・淡路大震災では6,000人を超える人が犠牲となったが、要救出者35,000人のうち約8割の27,000人が家族や近隣者により救助されたといわれている。(略)

阪神・淡路大震災は、「日常生活における人々の結びつきは、お互いの心配りや助け合いを通じて、平素の生活自体を豊かにするという観点からだけでなく、災害時に人の命を救う上で大きな力を発揮するという意味でも重要である」ということを再認識させる契機となった。(略)

### 学校を核としたまちづくり

住宅地の子供が通う小中学校は、災害時には避難所として活用される地域の防災の拠点である。他方、小中学校は、平常時においては、PTA等を核にした保護者と先生の交流の場であり、また、「開かれた学校」のコンセプトにより、週末の住民のスポーツ活動、NPOの講座等のために学校を開放することも多く、学校は住宅地における地域活動の交差点ともいえる存在である。

～絆を紡ぐ～

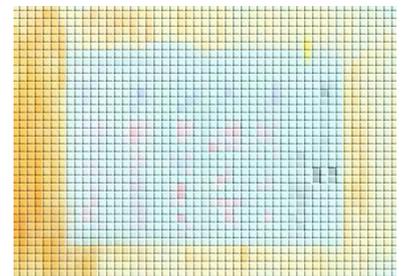
本校には、開校以来「地域活動局」があり、町内会の行事のお手伝い等をしてきました。年が明けた8日、町内会の餅つき大会に参加し地域の方との交流を深めていました。また、過日、校区の交通安全指導員の方から、「明中の生徒はしっかりとあいさつをしています」とお褒めいただきました。生徒会が「あいさつ」に力を入れて取り組んでいる成果だと思うのですが、“あいさつを通して生徒と地域の方が顔見知りになる”という小さなことも、地域の防災や防犯、福祉につながるのではないかと考えています。

地域活動局や生徒の「あいさつ」だけではなく、PTA活動や今年度から始まった学校運営協議会も人と人を結びつける大切な「絆」、その糸口なのではないかと考えをめぐらしています。

雪の日の朝、いつもよりちょっと早く出勤すると地域の方が学校周りの通学路の雪かきをしていました。子供たちのために、何年も続けていただいたことを思うと、明野中学校が、生徒が、私たちの知らないところで支えていただいていることに気付かされます。こうしたお話は他にもいっぱいあるのだろうなと……。ありがとうございます。

コロナ禍を越えて、生徒同士はもちろん、人と人が心を通わせ、小さな絆を紡いでいく学校でありたい、生徒にもそう育ってほしいと思っています。

おかげさまの気持ちを持った一年に。今年も、どうぞよろしく願いいたします。



## 部活動の地域移行について

苫小牧市の『部活動の地域移行化』がスタートしました。先日、教育委員会からさくら連絡網で、ロードマップや動画の URL が送られてきましたが、ご覧いただけましたでしょうか？まだ動画をご覧いただけない方は、下に URL と QR コードを貼っておきましたので、ぜひご覧ください。

ロードマップでは、令和10年度の完全移行を目指し、実際には来年度から取組を開始いたします。来年度にかかわる変更点は下記の通りになりますので、ご確認ください。

### 【令和6年度からの変更点】

OR6年度4月から下記8つの個人競技については、部を設けず地域クラブに移行する。

陸上、水泳、柔道、剣道、相撲、体操、スピードスケート、フィギュアスケート

\*中体連大会の参加については、クラブや教室の指導者の方とご相談の上、進めてください。

○下記4つの球技種目については、顧問の先生や部員の人数の関係でR6年新チームから拠点校部活動としてスタートする場合もある。

野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール ※詳細については、後日ご連絡します。

○その他の競技等（下記）については各学校での運営になるが、今後、地域の受け皿か拠点校部活動になるかを検討する。

卓球、バドミントン、テニス、ソフトボール、吹奏楽

○アイスホッケーについては、将来的な地域クラブ化への移行を見据え、現行の体制を維持する。

詳細については決まり次第、ご連絡します。現時点で学校としてお答えできないこともあります。ご不明な点は学校（教頭）もしくは教育委員会にお問い合わせください。

< 苫小牧型部活動地域移行説明動画 >

(前編)

(後編)

(前編) <https://youtu.be/xGo1tkXQo40>

(後編) <https://youtu.be/WGoTra7IRTM>



QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

## いつ来るかわからない災害に備えて

ご存じのように、令和6年は大変な幕開けとなりました。本校でも、危機管理の大切さを再認識しています。一部ではありますが、本校の取組や現状、初動体制等を紹介します。

○本校校舎は平成3年に建てられ、耐震等の建築基準を満たしています。

○年2回の避難訓練（火災、地震と津波）など、安全教育に取り組んでいます。

○災害等の初動マニュアルについては、各教室や廊下に掲示しています。

○本校は、津波ハザードマップでは浸水地域に指定されていません。

○本校は災害時の避難所に指定されていて、ストーブや食料等の災害備品も備蓄されています。

○有事の『引き渡しマニュアル』等は、近日中にHPにアップしますので、ご確認ください。



## 新年餅つき大会

1月8日（月）、明野柳町総合福祉会館で、町内会主催の『新春餅つき大会』が行われました。多くの子どもや地域の方々が参加され、その様子は苫小牧民報でも紹介されていました。本校生徒も34名参加し、

楽しい時間を過ごしました。



## スクールカウンセラー、心の相談室について

【スクールカウンセラー】 上井 理絵 さん

(2月の来校日) 14日(水)、28日(水)

※14日 11時～16時、23日 12時～16時

【心の相談室】 長嶺 晴恵 さん

千葉 恵 さん

基本は、火曜日～木曜日に来校します。

※ 9時30分～13時30分(変更しました)

※上記以外の時間をご希望の方は、ご相談ください。